

皆様からのご意見・ご要望への対応について

県立図書館

県立図書館では、利用者の皆様からいただきましたご意見・ご要望を、今後の運営の参考にさせていただき、サービスの向上に努めて参ります。

令和8年2月1日～令和8年2月28日

番号	ご意見・ご要望の内容	対 応
1	<p><当館の運営について> 貴館が実施されているボランティア募集について、内容を拝見し、意見をお伝えいたします。 募集内容にある「資料配架」および「利用案内」は、図書館運営において継続的かつ基幹的な業務に該当するものと考えます。 特に資料配架は、分類記号に基づく正確性と一定の体力を要する作業であり、利用案内についても、利用者対応という対外的責任を伴う業務です。 「簡単な問い合わせへの対応」ともありますが、その判断は担当者側の主観に依存し、実際には適切な知識や判断力を求められる場面も想定されます。 また、1回2時間程度であっても、事前研修を行い、一定の責任を伴う業務を継続的に担うのであれば、それは労働としての性質を持つものではないでしょうか。 公共施設は地域社会を支える重要な基盤です。予算上の制約があることは理解いたしますが、公共施設であるからこそ、業務に対して適切な対価を支払い、雇用として支える姿勢が必要だと考えます。 無償労働を前提とする仕組みが広がれば、専門性や雇用の安定性が損なわれる懸念があります。 地域住民が主体的に関わる活動自体を否定するものではありません。 しかし、基幹業務を無償で担わせることの妥当性については、再検討していただきたいと存じます。 ご検討をお願い申し上げます。</p>	<p>いつも青森県立図書館をご利用いただきありがとうございます。 当館の活動に興味を持っていただいたこと、そしてご意見をいただいたことについて、有難く感じております。 また、図書館について「地域社会を支える重要な基盤である」というお言葉、大変嬉しく拝見しました。 仰るとおり、「資料配架」および「利用案内」は、図書館運営において継続的かつ基幹的な業務です。そして、資料整理や直接・間接サービス等を含めたその他多くのサービスを県民のみなさまに提供するために職員がおり、一丸となってサービスにあたっているところです。</p> <p>さて、図書館には多くの役割がありますが、そのひとつに「活動の場の提供」があります。地域社会への貢献などのために行われるボランティア活動や、生涯学習などの活動の場をつくり、受け入れることは、図書館の大切な業務の一つです。今回ご指摘いただきましたボランティア活動に関しても、この「活動の場の提供」という役割から募集しているものです。 当館では、平成24年度からボランティア活動の受入を開始していますが、それ以前は対応しておりませんでした。 しかし、利用者の方からの、「ボランティア活動の場として受け入れてほしい」「自分の空いた時間で、是非図書館の力になりたい」「社会に貢献するなら、いつも利用している図書館がいい」などというご意見を多くいただいたことから検討し、開始した、という経緯があります。 「事前研修」というのも、活動をする上で知っておいてほしい「本の分類番号の見方」や「当館の書架の並び方」の説明会のようなものですが、「これのおかげで自分の調べ物で本を探しやすくなった」「レシートの見方の意味がわかった」と好評をいただいております。</p> <p style="text-align: right;">〈次ページに続く〉</p>

番号	ご意見・ご要望の内容	対 応
		<p>当館としては、今後も、ボランティア活動する側も、その活動を受け入れる側も、一緒に地域を盛り上げていけたら、と考えておりますので、どうぞ御理解くださるようお願いいたします。</p> <p>今後ともお気づきの点がございましたらお知らせくださるようお願いいたします。</p>

貴重なご意見・ご要望ありがとうございました。

県立図書館では、皆様の声を真摯に受け止め、サービスの向上に努めて参ります。

これからも、ご意見・ご要望をお寄せ願います。